

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2004-524367(P2004-524367A)

【公表日】平成 16 年 8 月 12 日 (2004.8.12)

【年通号数】公開・登録公報 2004-031

【出願番号】特願 2002-578725(P2002-578725)

【国際特許分類第 7 版】

A 0 1 N 43/08

A 0 1 N 25/02

A 0 1 N 55/00

B 0 8 B 3/08

B 0 8 B 9/02

B 0 8 B 9/08

【F I】

A 0 1 N 43/08 H

A 0 1 N 25/02

A 0 1 N 55/00 F

B 0 8 B 3/08 Z

B 0 8 B 9/08

B 0 8 B 9/02 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 10 月 6 日 (2004.10.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

( a ) 少量の少なくとも 1 つのフラノンと、

( b ) 少量の少なくとも 1 つの四級化有機シランと、

( c ) 少量の少なくとも 1 つの四級アンモニウム化合物と、

を含み、成分 ( a )、成分 ( b ) および成分 ( c ) の量はそれぞれ、組み合わせにより相乗的な抗菌性組成物を形成するために十分である、組成物。

【請求項 2】

表面、または液体で満たされる容器もしくは導管を清浄化する方法であって、

( a ) 少量の少なくとも 1 つのフラノンと、

( b ) 少量の少なくとも 1 つの四級化有機シランと、

( c ) 少量の少なくとも 1 つの四級アンモニウム化合物と、

を含む相乗的な抗菌性組成物を提供することと、

清浄化される表面または容器または導管に前記組成物を適用することと、を含む方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 5 8 】

【表 3】

	配合物E	配合物F	配合物G	配合物H
	四級化有機シラン	四級化有機シラン+四級アンモニウム化合物	フラノン	フラノン+四級化有機シラン+四級アンモニウム化合物
脱イオン水	100%まで	100%まで	100%まで	100%まで
イソプロパノール	10.000	10.000	10.000	10.000
AEM5772抗菌性MUP（72%）（四級化有機シラン）	0.150	0.150	0	0.150
BTC2125M（80%）（塩化ベンザルコニウムおよび塩化エチルベンザルコニウムの混合物）	0	0.270	0	0.270
フラノン30、1.0%エタノール溶液（重量／容量）	0	0	0.00001%(0.1ml)(0.001gの添加に等しい)	0.00001%(0.1ml)(0.001gの添加に等しい)
合計	100.000	100.000	100.000	100.000

滅菌されたガラス製の顕微鏡観察用スライドガラスを上記配合物（E、F、GおよびH）の中に浸けた。過剰な溶液を除いた。十分に乾燥したとき、スライドガラスを、800mlのトリプチケースソイブロス（trypticase soy broth）で満たされ、そしてまた磁石撹拌子を含む大きい滅菌ビーカーの中につり下げた。それぞれのビーカーには、8枚の同様にコーティングされたスライドガラスが入れられた。別のビーカーには、8枚の未処理の滅菌スライドガラスがコントロールとして入れられた。これらのビーカーは多点磁石撹拌プレートに載せられ、Staphylococcus aureusのオーバーナイトカルチャー1mlが接種された。